



# 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成 19年 8月 6日

上場会社名 極東開発工業株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部  
 コード番号 7226 URL <http://www.kyokuto.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長最高執行責任者 (氏名) 田中 勝志  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 中井 一喜 TEL (0798) 66 - 1003

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	17,605	39.1	51	△ 88.3	58	△ 87.0	22	△ 84.8
19年3月期第1四半期	12,656	8.2	443	—	452	—	150	—
(参考)19年3月期	58,390		3,490		3,184		1,543	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	0	54	0	54
19年3月期第1四半期	3	56	3	54
(参考)19年3月期	36	57	36	42

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	99,344		58,377		58.8	1,379	73	
19年3月期第1四半期	80,160		57,520		71.8	1,358	43	
(参考)19年3月期	82,309		57,925		70.4	1,388	20	

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	△ 1,583		△ 1,081		△ 1,293		8,954	
19年3月期第1四半期	△ 389		755		△ 207		12,827	
(参考)19年3月期	2,167		△ 440		△ 1,524		12,868	

## 2. 平成20年 3月期の連結業績予想 (平成 19年 4月 1日 ～ 平成 20年 3月 31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	40,500	44.3	1,350	△15.1	1,380	△4.3	850	40.8	20	09
通期	85,800	46.9	3,000	△14.0	3,080	△3.3	2,080	34.7	49	16

(注) 平成19年5月14日に公表いたしました業績予想数値を修正しております。

## 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
 新規1社 (社名: 日本トレクス株式会社) 除外1社
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 無
- (注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されています業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成20年3月期第1四半期の業績につきましては前年同四半期との比較で、主力の特装車事業の売上高は、国内は、排気ガス規制による代替需要が一巡したものの、平成19年4月から連結子会社化した日本トレクス株式会社の売上が寄与したことで、大幅に増加しました。また、海外は、稼動から3年目を迎えた中国現地生産（昆山工場）が好調だったことや日本からの輸出も堅調に推移いたしました。以上の結果、売上高は4,468百万円（44%）増加して、14,618百万円となりました。環境事業につきましては、前期に受注したプラントの工事が進捗したことにより売上高は315百万円（16%）増加して1,600百万円となりました。不動産賃貸等事業につきましては、パーキング事業が好調に推移したことにより売上高は181百万円（14%）増加して1,516百万円となりました。以上により、当第1四半期までの売上高は4,948百万円（39%）増加して17,605百万円となりました。

損益面では、主力の特装車事業における売上構成の変化や、環境事業におけるリサイクル施設のプラント工事の採算悪化等により、営業利益は391百万円（88%）減少して51百万円となりました。経常利益は、営業外収益として日本トレクスの連結子会社化による負ののれんの償却がありましたものの、営業利益の減少が大きく影響したことにより393百万円（87%）減少して58百万円となりました。当四半期純利益は127百万円（84%）減少して22百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債および純資産の状況）

当第1四半期末の財政状態は前連結会計年度末と比較して、総資産が17,035百万円（21%）増加して99,344百万円となりました。これは、日本トレクス株式会社及び振興自動車株式会社を新規連結したことが主な要因です。同様の理由により、負債は16,583百万円（68%）増加し40,967百万円となりました。純資産は、自己株式の譲渡や株式市場の回復でその他有価証券評価差額金が増加したこと等により、451百万円（1%）増加して58,377百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、期首残高に比べて3,914百万円減少して8,954百万円となりました。その主な内訳は以下のとおりであります。

- ・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金収支は、△1,583百万円（前年同期比△1,194百万円）となりましたが、これは、税金等調整前四半期純利益の計上や売上債権の回収があった一方、棚卸資産の増加や法人税等の支払があったことなどによるものです。

- ・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金収支は、△1,081百万円（前年同期比△1,836百万円）となりました。これは、子会社株式の取得や固定資産の取得による支出があったことなどによるものです。

- ・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金収支は、△1,293百万円（前年同期比△1,085百万円）となりました。これは、借入金の返済による支出や配当金の支払があったことなどによるものです。

## 3. 連結業績予測に関する定性的情報

平成20年3月期の中間期及び通期の連結業績につきましては、特装車事業における輸出および当期より新規連結いたしました日本トレクス株式会社の業績は好調に推移しておりますが、国内における排気ガス規制の代替需要の一巡による減少が大きく、売上高は期初予想時点と比較して減少する見込みとなりました。損益面ではコストダウンや生産の合理化を進め収益の確保に努めておりますが、環境事業のプラント建設部門が期初予想時点と比較してさらに採算性が悪化しております。これらの状況を踏まえ、当初公表（平成19年5月14日）しております中間期及び通期の連結業績予想数値を次の通り修正いたします。

## ①平成20年3月期中間期連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	42,700	1,690	1,740	1,110
今回修正予想(B)	40,500	1,350	1,380	850
増減額(B-A)	△2,200	△340	△360	△260
増減率	△5.2	△20.1	△20.7	△23.4
前中間期(平成18年9月期)実績	28,056	1,589	1,442	603

## ②平成20年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	87,000	3,740	3,800	2,390
今回修正予想(B)	85,800	3,000	3,080	2,080
増減額(B-A)	△1,200	△740	△720	△310
増減率	△1.4	△19.8	△18.9	△13.0
前期(平成19年3月期)実績	58,390	3,490	3,184	1,543

※ 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結の範囲を伴う特定子会社の異動)

平成19年4月1日付で日本トレクス株式会社の全株式を取得し、同日付で当社の連結子会社としています。

## (2) 会計処理方法における簡便な方法の採用

- ・減価償却資産の減価償却は、年度見込額のうち当第1四半期末までの相当額を計上しています。
- ・法人税等の計上基準は、法定実効税率をベースとした年間予想税率により計算しています。
- ・その他金額の僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しています。

## (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

- ・該当事項はありません。

## 5. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

[単位 百万円]

科 目	前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)		当第1四半期末 (平成19年6月30日現在)		増 減 額	前期末比	前第1四半期末 (平成18年6月30日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比			金 額	構 成 比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産	44,653	54.3	52,100	52.4	7,447	16.7	42,368	52.9
現金及び預金	5,352		6,138		785		4,925	
受取手形及び売掛金	24,451		30,699		6,247		21,836	
有価証券	7,515		2,820		△ 4,694		7,902	
たな卸資産	6,305		10,088		3,782		6,724	
前払費用	144		269		124		136	
繰延税金資産	871		1,198		327		766	
その他	177		1,057		880		236	
貸倒引当金	△ 166		△ 171		△ 5		△ 159	
固定資産	37,656	45.7	47,243	47.6	9,587	25.5	37,791	47.1
有形固定資産	28,256	34.3	35,986	36.2	7,730	27.4	28,013	34.9
建物及び構築物	13,210		14,620		1,409		13,355	
機械装置及び運搬具	1,878		2,720		841		1,623	
土地	12,795		18,174		5,378		12,516	
建設仮勘定	82		122		40		233	
その他	289		349		60		285	
無形固定資産	489	0.6	452	0.5	△ 36	△ 7.6	499	0.6
のれん	129		-		△ 129		158	
その他	359		452		92		340	
投資その他の資産	8,910	10.8	10,804	10.9	1,893	21.3	9,278	11.6
投資有価証券	5,659		6,759		1,099		5,925	
長期貸付金	39		706		666		88	
長期前払費用	967		964		△ 3		1,061	
繰延税金資産	355		355		-		338	
その他	2,004		2,219		215		1,960	
貸倒引当金	△ 116		△ 201		△ 84		△ 96	
資産合計	82,309	100.0	99,344	100.0	17,035	20.7	80,160	100.0

[単位 百万円]

科 目	前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)		当第1四半期末 (平成19年6月30日現在)		増 減 額	前期末比	前第1四半期末 (平成18年6月30日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比			金 額	構 成 比
(負債の部)		%		%		%		%
流動負債	15,902	19.3	26,930	27.1	11,027	69.3	14,115	17.6
支払手形及び買掛金	10,463		17,617		7,153		9,552	
短期借入金	500		3,488		2,988		-	
1年以内返済予定の 長期借入金	-		1,241		1,241		1,000	
未払法人税等	1,283		46		△ 1,237		527	
未払消費税等	253		112		△ 140		142	
未払費用	2,070		2,233		162		1,441	
製品保証引当金	510		659		149		400	
その他	820		1,531		710		1,051	
固定負債	8,480	10.3	14,037	14.1	5,556	65.5	8,524	10.6
長期借入金	-		911		911		-	
長期未払金	-		-		-		7	
長期預り保証金	4,362		4,307		△ 55		4,323	
退職給付引当金	1,642		2,578		935		1,699	
役員退職慰労引当金	283		169		△ 113		218	
負ののれん	-		2,043		2,043		-	
繰延税金負債	1,796		3,640		1,844		1,866	
その他	395		386		△ 8		408	
負債合計	24,383	29.6	40,967	41.2	16,583	68.0	22,639	28.2
(純資産の部)								
株主資本	56,318	68.4	56,624	57.0	306	0.5	55,747	69.6
資本金	11,899	14.5	11,899	12.0	-	-	11,899	14.9
資本剰余金	11,718	14.2	11,718	11.8	-	-	11,718	14.6
利益剰余金	33,619	40.8	33,384	33.6	△ 235	△ 0.7	32,471	40.5
自己株式	△ 919	△ 1.1	△ 378	△ 0.4	541	△ 58.8	△ 342	△ 0.4
評価・換算差額等	1,607	2.0	1,753	1.8	145	9.0	1,773	2.2
その他有価証券評価差額金	1,391	1.7	1,534	1.6	142	10.2	1,627	2.0
繰延ヘッジ損益	-	-	-	-	-	-	△ 1	△ 0.0
為替換算調整勘定	215	0.3	218	0.2	2	1.2	148	0.2
純資産合計	57,925	70.4	58,377	58.8	451	0.8	57,520	71.8
負債純資産合計	82,309	100.0	99,344	100.0	17,035	20.7	80,160	100.0

## (2) 四半期連結損益計算書

[単位 百万円]

科 目	前第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕		当第1四半期 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕		前年同期比		前連結会計年度 〔自平成18年4月1日 至平成19年3月31日〕	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売上高	12,656	100.0	17,605	100.0	4,948	39.1	58,390	100.0
売上原価	10,183	80.5	14,858	84.4	4,674	45.9	46,201	79.1
売上総利益	2,473	19.5	2,747	15.6	273	11.1	12,188	20.9
販売費及び一般管理費	2,029	16.0	2,695	15.3	665	32.8	8,698	14.9
営業利益	443	3.5	51	0.3	△ 391	△ 88.3	3,490	6.0
営業外収益	88	0.7	204	1.2	116	131.5	186	0.3
受取利息	18		10		△ 7		25	
受取配当金	43		61		18		54	
投資信託分配金	0		6		5		18	
社宅賃貸料	2		11		9		11	
団体生命保険配当金	-		-		-		7	
負ののれん償却額	-		94		94		-	
持分法による投資利益	6		-		△ 6		-	
雑収入	17		20		2		68	
営業外費用	79	0.6	197	1.1	118	149.4	492	0.8
支払利息	19		53		33		83	
手形売却損	11		11		0		43	
たな卸資産廃却損	26		13		△ 12		124	
生産体制整備費用	-		4		4		19	
持分法による投資損失	-		93		93		15	
雑支出	21		19		△ 2		204	
経常利益	452	3.6	58	0.3	△ 393	△ 87.0	3,184	5.5
特別利益	241	1.9	5	0.0	△ 236	△ 97.9	260	0.4
固定資産売却益	0		0		△ 0		10	
貸倒引当金戻入益	14		5		△ 8		17	
投資有価証券売却益	-		-		-		4	
関係会社株式売却益	227		-		△ 227		227	
特別損失	28	0.2	4	0.0	△ 24	△ 83.5	83	0.1
固定資産処分損	3		4		1		35	
投資有価証券評価損	-		-		-		7	
早期退職優遇金	2		-		△ 2		-	
減損損失	23		-		△ 23		32	
その他	-		-		-		7	
税金等調整前四半期(当期)純利益	664	5.3	59	0.3	△ 605	△ 91.1	3,360	5.8
法人税等	514	4.1	36	0.2	△ 478	△ 92.9	1,817	3.2
四半期(当期)純利益	150	1.2	22	0.1	△ 127	△ 84.8	1,543	2.6

## (3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第1四半期(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

[単位:百万円]

	株主資本					評価・換算差額等				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	11,899	11,718	32,604	△ 349	55,873	2,105	-	138	2,244	58,118
第1四半期中の変動額										
剰余金の配当			△ 211		△ 211				-	△ 211
役員賞与			△ 69		△ 69				-	△ 69
四半期純利益			153		153				-	153
自己株式の処分			△ 3	7	4				-	4
新規連結による減少高			△ 3		△ 3				-	△ 3
株主資本以外の項目の 第1四半期中の変動額(純額)						△ 478	△ 1	9	△ 471	△ 471
第1四半期中の変動額 合計	-	-	△ 133	7	△ 126	△ 478	△ 1	9	△ 471	△ 597
平成18年6月30日残高	11,899	11,718	32,471	△ 342	55,747	1,627	△ 1	148	1,773	57,520

当第1四半期(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

[単位:百万円]

	株主資本					評価・換算差額等				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	11,899	11,718	33,619	△ 919	56,318	1,391	-	215	1,607	57,925
第1四半期中の変動額										
剰余金の配当			△ 208		△ 208				-	△ 208
四半期純利益			22		22				-	22
自己株式の取得				△ 108	△ 108				-	△ 108
自己株式の処分			△ 49	649	600				-	600
株主資本以外の項目の 第1四半期中の変動額(純額)						142	-	2	145	145
第1四半期中の変動額 合計	-	-	△ 235	541	306	142	-	2	145	451
平成19年6月30日残高	11,899	11,718	33,384	△ 378	56,624	1,534	-	218	1,753	58,377

前連結会計年度(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

[単位:百万円]

	株主資本					評価・換算差額等				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	11,899	11,718	32,604	△ 349	55,873	2,105	-	138	2,244	58,118
当期中の変動額										
剰余金の配当			△ 423		△ 423				-	△ 423
役員賞与			△ 69		△ 69				-	△ 69
当期純利益			1,543		1,543				-	1,543
自己株式の取得				△ 644	△ 644				-	△ 644
自己株式の処分			△ 32	74	41				-	41
新規連結による減少高			△ 3		△ 3				-	△ 3
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)						△ 713	-	77	△ 636	△ 636
当期中の変動額 合計	-	-	1,014	△ 569	444	△ 713	-	77	△ 636	△ 192
平成19年3月31日残高	11,899	11,718	33,619	△ 919	56,318	1,391	-	215	1,607	57,925

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

[単位 百万円]

期 別 科 目	前第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	当第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	664	59	3,360
2 減価償却費	351	454	1,388
3 減損損失	23	-	32
4 のれん及び負ののれん償却額	-	△ 83	38
5 退職給付引当金及び役員退職慰労引当金の増減額	△ 94	△ 233	△ 86
6 未払賞与の増減額	△ 470	-	-
7 製品保証引当金の増減額	△ 9	△ 83	100
8 貸倒引当金の増減額	△ 14	△ 5	14
9 受取利息及び受取配当金	△ 61	△ 72	△ 80
10 支払利息	19	53	83
11 その他の営業外収益	△ 20	△ 38	△ 106
12 その他の営業外費用	61	50	400
13 持分法による投資損益	△ 6	93	15
14 有価証券等評価損	-	-	9
15 有価証券等売却損益	△ 227	-	△ 231
16 固定資産売却損益	△ 0	△ 0	△ 10
17 固定資産除却損	2	4	33
18 売上債権の増減額	1,250	2,102	△ 1,883
19 棚卸資産の増減額	△ 355	△ 1,041	△ 29
20 未収入金・前払費用等の増減額	5	-	-
21 その他資産の増減額	46	△ 500	72
22 仕入債務の増減額	△ 532	△ 945	257
23 割引手形の増減額	0	70	580
24 未払金・未払費用等の増減額	32	-	-
25 その他負債の増減額	231	55	132
26 未払消費税等の増減額	△ 187	△ 281	△ 76
27 役員賞与の支払額	△ 69	-	△ 69
小計	640	△ 340	3,946
28 利息及び配当金の受取額	56	71	54
29 利息の支払額	△ 2	△ 44	△ 16
30 その他の営業外収益の受取額	21	50	100
31 その他の営業外費用の支払額	△ 51	△ 37	△ 284
32 法人税等の支払額	△ 1,054	△ 1,281	△ 1,633
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 389	△ 1,583	2,167
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有価証券等の取得による支出	△ 20	△ 50	△ 346
2 有価証券等の売却による収入	2	0	116
3 固定資産の取得による支出	△ 114	△ 365	△ 1,209
4 固定資産の売却による収入	1	0	63
5 連結範囲の変更を伴う関係会社株式の取得による支出	-	△ 644	-
6 連結範囲の変更を伴う関係会社株式の売却による収入	841	-	841
7 短期貸付金増減額	-	△ 20	-
8 長期貸付金の実行による支出	-	△ 5	△ 2
9 長期貸付金の回収による収入	45	4	97
投資活動によるキャッシュ・フロー	755	△ 1,081	△ 440
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の増減額	-	△ 640	500
2 長期借入金の返済による支出	-	△ 436	△ 1,000
4 自己株式の取得による支出	-	△ 108	△ 644
5 自己株式の売却による収入	4	100	41
6 配当金の支払額	△ 211	△ 208	△ 422
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 207	△ 1,293	△ 1,524
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 0	△ 2
V 現金及び現金同等物の増減額	157	△ 3,958	198
VI 現金及び現金同等物の期首残高	12,661	12,868	12,661
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加高	7	43	7
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	12,827	8,954	12,868

(注) 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額の関係

項 目	前第1四半期 (平成18年6月30日)	当第1四半期 (平成19年6月30日)	前連結会計年度 (平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
現金及び預金勘定	4,925	6,138	5,352
有価証券勘定	7,902	2,820	7,515
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	-	△ 5	-
現金及び現金同等物の期末残高	12,827	8,954	12,868

## (5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

前第1四半期 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)

[単位 百万円]

	特装車事業	環境事業	不動産賃貸 等事業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	10,150	1,284	1,222	12,656	-	12,656
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	112	112	(112)	-
計	10,150	1,284	1,334	12,769	(112)	12,656
営業費用	9,761	1,390	1,176	12,328	(114)	12,213
営業利益 (△は営業損失)	388	△ 105	158	441	2	443

当第1四半期 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日)

—

	特装車事業	環境事業	不動産賃貸 等事業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	14,618	1,600	1,387	17,605		17,605
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	-	129	130	(130)	-
計	14,618	1,600	1,516	17,735	(130)	17,605
営業費用	14,612	1,757	1,315	17,685	(131)	17,553
営業利益 (△は営業損失)	6	△ 157	201	50	1	51

前連結会計年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)

[単位 百万円]

	特装車事業	環境事業	不動産賃貸 等事業	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	44,296	8,338	5,754	58,390	-	58,390
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	-	468	468	(468)	-
計	44,297	8,338	6,223	58,859	(468)	58,390
営業費用	42,019	7,843	5,511	55,374	(473)	54,900
営業利益	2,277	495	711	3,484	5	3,490

(注)1. 事業区分は売上集計区分によっています。

2. 各事業の主要な製品

- (イ)特装車事業……………ダンプトラック・テールゲートリフター・タンクローリ・ごみ収集車・コンクリートポンプ車・粉粒体運搬車・トレーラ・バン型トラックボデー・ウイング型トラックボデー等の製造販売およびアフターサービス
- (ロ)環境事業……………リサイクルプラザ・リサイクルセンター・廃棄物ガス化熔融施設・RDF(ごみ固形燃料化)施設・最終処分場浸出水処理施設等の建設、施設の運転受託およびアフターサービス
- (ハ)不動産賃貸等事業…不動産の賃貸、コインパーキング事業、立体駐車装置の製造販売およびアフターサービス、損害保険代理業